

日本測地学会第 126 回講演会「学生優秀発表賞」を受賞しました(2016/10/21)

テーマ：海底測地観測

URL: <http://www.geod.jp/contents/meeting/126meeting.html>

平成 28 年 10 月 19 日から 10 月 21 日の日程で、岩手県の奥州市文化会館（Z ホール）において、日本測地学会第 126 回講演会が開催されました。同講演会において、災害科学国際研究所 災害理学部門 海底地殻変動研究分野の木戸元之教授が指導する山本龍典氏（東北大学理学研究科 博士前期課程 2 年）が、「学生優秀発表賞」を受賞しました。受賞講演については、以下のとおりです。

● 受賞対象講演

講演タイトル：

海底測地観測によるマルマラ海・北アナトリア断層でのすべり欠損量検出及び GNSS を併せた断層モデル推定

著者：

山本龍典・木戸元之・太田雄策・高橋成実・山本揚二郎・Dogan Kalafat・Ali Pinar・Haluk Ozener・Sinan Ozeren・金田義行

（下線は研究所所属教員）

文責：木戸元之（災害理学研究部門）